

録画時間の目安

画質の種類	記録メディア		内蔵ハードディスク	
			D-M210 (2TB)	
放送そのままのハイビジョン画質	DR*1	地上デジタル(HD放送)	約 259 時間	46 分
		BSデジタル(HD放送)*2	約 184 時間	5 分
		BSデジタル(SD放送)	約 367 時間	46 分
放送データを圧縮変換したハイビジョン画質	AVC	AF(2倍モード)	約 342 時間	7 分
		AN(3倍モード)	約 513 時間	17 分
		AS(4倍モード)	約 733 時間	52 分
		AL(5.5倍モード)	約 1008 時間	0 分
		AE(12倍モード)	約 2181 時間	37 分

*1) DRでの録画可能時間は放送(転送レート)により異なります。

*2) BSデジタルHD放送の転送レートが24Mbpsを超える場合は、記録時間が短くなる場合があります。

- 記録時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。
- メディアの容量は「1TB=1,000GB」「1GB=10億バイト」として計算しています。
- 番組によってビットレートが異なるため、番組により録画可能時間が変わります。
- 本機は、効率よく録画をおこなうために可変ビットレート方式で録画をおこなっており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 1番組あたりの連続録画可能時間は、最大15時間です。
- 録画モードの設定によって、録画する番組の画質を優先するか、録画時間を優先するかによって使い分けることができます。
- BS・110度CSデジタル放送のSD放送は、録画モードを【DR】または【AF】～【AE】に設定して録画しても標準(SD)画質で録画されます。(ハイビジョン(HD)画質では録画されません。)
- HDDに録画モードを【AF】～【AE】に設定して録画する場合は、画面に表示される残量時間分録画できないことがあります。その場合は、録画モードを【DR】に切り換えて録画されます。(録画終了後、HDDに空き容量があるときの電源オフ(待機)時に設定した録画モードに変換されます。)

ネットdeレック機能での録画

録画先メディア	HDD(2TB)
コンテンツ内容	
AVC	約480時間 (約260～600時間)
AVC(3Dコンテンツ)	約300時間
SKP	約820時間 (約520～1580時間)

- スカパー!プレミアムサービスチューナー側の番組内容によって記録時間が異なります。
- CATV(ケーブルテレビ)チューナーの番組は「内蔵ハードディスク」のDR、AVCをご覧ください。(番組によって録画モードや記録時間は異なります。)